

○水生生物モニタリング調査結果一覧（はやま湖G）

<はやま湖G 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
G-1	○	○	○	○	○	○
G-4	○	○	○	—	○	—

<はやま湖G 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)		
G-1 (表層)	37.7321°	140.8127°	H30.6.1	11:25	11:55	21.9	18.2	砂泥	7.5Y 3/1	植物片	3.2	2.5		
G-1 (下層)						18.9								
G-4	37.7382°	140.8035°		13:30	13:55	20.8	20.6	砂泥	7.5Y 5/2	植物片	0.3	>0.3		

<はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
G-1 (表層)	37.7321°	140.8127°	H30.6.1	11:25	7.2	0.5	3.6	9.0	7.0	0.04	1.6	5	4.1	0.0046	0.038	—
G-1 (下層)					6.9	<0.5	3.8	7.9	7.1	0.04	1.6	6	4.7	0.0042	0.039	0.0012
G-4	37.7382°	140.8035°		13:30	7.5	<0.5	2.4	9.4	7.6	0.04	1.0	2	1.2	N.D. (0.0014)	0.013	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<はやま湖G 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
G-1	37.7321°	140.8127°	H30.6.1	11:55	6.9	91	60.8	11.7	43.8	2.552	0.0	0.1	1.7	24.5	40.0	33.7	0.020	2.0	320	3000	3.4
G-4	37.7382°	140.8035°		13:55	7.2	210	25.7	3.2	3.6	2.692	9.9	24.1	43.7	12.6	3.8	5.9	0.59	19	62	630	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<はやま湖G 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
G-1	湖内	37.7321°	140.8127°	H30.6.1	藻類・植物	—	—	—	—	ブランクトン（浮遊藻類）	—	0.015	—	—	—	2.3	N.D. (2.6)	2.3	—	
G-2		37.7267°	140.8223°	H30.6.4	脊椎動物	硬骨魚	スギ	サソギ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	4	2.6	成魚	魚類	内臓除去	142	12	130	0.91	
G-3		37.7302°	140.8307°		脊椎動物	硬骨魚	スギ	サソギ	<i>Lepomis macrochirus</i>	ブルーギル	41	0.20	未成魚	不明消化物	内臓除去	38.4	3.4	35	—	
G-4	流入河川	37.7382°	140.8035°	H30.6.1	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.0053	—	—	—	119.7	9.7	110	—	
					節足動物	昆虫	カゲ	ワカゲ	<i>Siphonuridae</i>	フタオカゲロウ属	1214	0.020	幼虫	—	—	—	39.0	4.0	35	—
					節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>	コヤマトンボ	47	0.014	幼虫（ヤゴ）	—	—	18	N.D. (3.1)	18	—	
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ										
					節足動物	昆虫	トンボ	ササエトンボ	<i>Stylogomphus suzukii</i>	オジロサナエ										
					節足動物	昆虫	トンボ	ササエトンボ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ										
					節足動物	昆虫	トンボ	ササエトンボ	<i>Davidius sp.</i>	ダビドサナエ属										
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤンマ	<i>Boyeria maclachlani</i>	コシボソヤンマ										
					節足動物	軟甲	エビ	ヌマエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	194	0.046	未成体/成体	—	—	25.5	2.5	23	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Phoxinus lagowskii steindachneri</i>	アブラハヤ	15	0.026	未成魚	—	—	33.6	2.6	31	—	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	138	1.3	未成魚/成魚	—	—	69.5	6.5	63	0.29	
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	キュウリウオ	<i>Hypomesus nipponensis</i>	ワカサギ	75	0.060	未成魚/成魚	—	—	77.6	8.6	69	—	
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	10	0.18	未成魚	コガネシ科、ハシ科、オサムシ科、鱗翅目幼虫、カクツトビケラ属、シキョウトビケラ、カラムシ科、コエグリトビケラ属、コガサヒメカワゲラ属、ヒラカゲロウ属	内臓除去	30.1	3.1	27	—	
					脊椎動物	硬骨魚	スギ	サソギ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	4	0.37	成魚	コオニヤンマ、ウグイ、カヨシノボリ	内臓除去	217	17	200	1.1	
					脊椎動物	硬骨魚	スギ	ハゼ	<i>Rhinogobius flumineus</i>	カワヨシノボリ	51	0.059	未成魚/成魚	ユスリカ科、アシマダラブユ属	内臓除去	29.4	3.4	26	—	
					脊椎動物	硬骨魚	ナマス	ナマス	<i>Silurus asotus</i>	ナマズ	3	2.1	未成魚/成魚	魚類	内臓除去	331	31	300	0.39	
脊椎動物	両生	無尾	—	—	カエル類	8	0.0022	幼生（オキアミヤガシ）	—	—	386	56	330	—						
脊椎動物	両生	無尾	アカカエル	<i>Rana ornativentris</i>	ヤマアカカエル	2	0.024	成体	—	—	29.9	2.9	27	—						
脊椎動物	両生	有尾	イモリ	<i>Cynops pyrrhogaster</i>	アカハライモリ	1	0.0041	成体	—	—	20	N.D. (15)	20	—						
粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	0.25	—	—	—	144	14	130	—						

- ※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- ※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- ※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。
- ※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。
- ※5：ブランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのブランクトンネットで濾した残留物を指す。
- ※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- ※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- ※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。